

BIOS のパスワード入力について(お詫び)

～～本紙には重要なお知らせが掲載されています。大切に保管してください。～～

このたびは、弊社の ESPRIMO または CELSIUS (以降、本製品)をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本製品の BIOS 機能において、起動時のパスワード入力時に設定された文字と異なる文字を入力しなければならないケースがございます。

お客様には、たいへんご迷惑をおかけいたしますことを深くお詫び申し上げますとともに、パスワード入力について以下のようにご対応いただきますようお願いいたします。

■ BIOS のパスワードに記号を使用する場合は、以下の事項にご留意ください

次の条件では、パスワード設定された文字とは異なる文字を入力してください。

- 「起動時のパスワード」が[毎回]の設定で、起動時に BIOS のパスワードを入力するとき。
または、起動時に【F2】キーを押下して BIOS セットアップメニューを起動するためにパスワードを入力するとき。
- 「起動時のパスワード」が[初回のみ]の設定で、電源オン時に BIOS のパスワードを入力するとき。または、電源オン時に【F2】キーを押下して BIOS セットアップメニューを起動するためにパスワードを入力するとき。
- ハードディスクパスワードを入力するとき。

設定された文字が次の場合は、入力するキーを単独で押してください。

設定された文字	=	[]	'	`
入力するキー	^	@	[:	半角/全角


設定された文字が次の場合は、【Shift】を押しながら入力するキーを押してください。

設定された文字	@	^	&	*	()
入力するキー	2	6	7	8	9	0

設定された文字	-	+	{	}	:	~
入力するキー	-	^	@	[;	半角/全角

重要

- ・Windows のパスワードに入力する文字は、キーボードの刻印どおりに入力できます。
- ・テンキーで入力する文字や記号は、キーボードの刻印どおりに入力できます。
- ・BIOS セットアップメニューで BIOS パスワードを変更または削除する場合に、「現在のパスワード」を入力する際は、キーボードの刻印どおりに入力できます。
- ・BIOS の版数が R1.11.0 以上の場合には、設定された文字をキーボードの刻印どおりに入力できます。
R1.11.0 は、弊社 Web サイトにて 2 月中旬に公開いたしますので、適用してください。
なお、適用されている BIOS の版数は、以下の手順でご確認ください。

- 1) 【】(Windows) キーを押しながら 【R】 キーを押します。
- 2) 「ファイル名を指定して実行」ウィンドウの「名前」ボックスに「msinfo32」と入力して「OK」をクリックします。
- 3) 「システム情報」ウィンドウの「BIOS バージョン/日付」の項目の右側に、BIOS バージョンが Rn.n.n 形式(「R1.11.0」など)で表示されます。
R1.11.0 以上と表示されれば、設定された文字をキーボードの刻印どおりに入力できます。

対象製品: ESPRIMO D956/M, D586/M, D586/MW, D586/MX, D556/M, D556/MX, Q556/M, N529/FA, WD2/W
CELSIUS J550, W550

各製品名は、各社の商標、または登録商標です。
各製品は、各社の著作物です。
その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

Copyright FUJITSU LIMITED 2016



* C P 7 1 3 7 7 0 - 0 1 *